

## 不登校・ひきこもり（おとな）の家族会

# ♡しゃべるの会♡

同じ立場のご家族どうしが“しゃべる”ことで

心理と対応のあり方について“心のシャベル”で掘り下げる

- ◎不登校・ひきこもりに取り組む相談機関「ヒューマン・スタジオ」が3か月に1回開催している、テキストと担当者付きの家族会。スタジオが配信しているメールマガジン『ごかいの部屋～不登校・ひきこもりから社会へ～』の新しい号をテキスト（対象号）に使用。筆者である担当者に直接質問したり、テキストの内容にとらわれずにご家族どうしで自由に語り合ったりできます。
- ◎今回にかぎり『ごかいの部屋』の単行本化発表期間の2日目として、日曜日に開催し前日のイベントにもご出演の加藤誠之氏（⇒左面）が同席します。

ご家族限定！  
（当事者の方はご遠慮ください）

## 第17回 在宅生活の質（QOL）って？

日時：4月13日（日）午後1時半～4時半

会場：横浜市教育会館 第2会議室

対象号：204号（2014.2）

参考号：201号（2013.8）～203号（2013.12）

定員：当事者のご家族限定20名（申込先着順）

費用：資料代500円

担当補佐：北村るみ子／ゲスト：加藤誠之

今回の対象号（テキスト）は、先日開催した「第20回青少年支援セミナー」2日目の「講座2」の“ネタ元”になった文章であり、新年度から当スタジオが構築していく支援システムの事業理念を指し示しているものでもあります。それ以前の文章（参考号）と前日のイベントの趣旨を踏まえて、当事者が動き出しやすい環境を考え合いませんか。

なお、今回は担当者の著書の販売があります。



### ※会場：横浜市教育会館

桜木町駅・日ノ出町駅各10分（バス便あり）  
※本は参加費を差し引いた額で購入できます。  
※今回の会場は定員超過に対応できませんので当日参加をご希望の方は必ず残席の有無をお電話でお問い合わせください。

**担当：丸山康彦** 不登校状態のため高校を7年かかって卒業。大学卒業後、高校講師、ひきこもり状態を経 1999 年個人事務所を開設し青少年支援の道へ。2001 年 10 月「ヒューマン・スタジオ」を設立。多彩な関連業務のなかでもメールマガジンは高く評価され単行本化が決定。

**担当補佐：北村るみ子** 不登校親の会の会員を経て、現在ひきこもり関係の会世話人。